

授業科目	* 専門研究 I (西丸)				単位	2		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	WE31701J		
開講年次	3	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	西丸 月美							
授業概要	各々の学生の関心のあるテーマに基づいて指導教員を選択し、専門領域の研究を行う。指導は 10 名程度の小グループで行う。なお、「専門研究 1」は 4 年次に履修する「専門研究 2」とともに、原則として同一教員により指導を行う。							
学生が達成すべき行動目標	教員の指導の下、個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて研究を深めることができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100	
知識・理解 (DP1-1)						12	12	
知識・理解 (DP1-2)						8	8	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)						12	12	
思考・判断 (DP2-2)						8	8	
関心・意欲 (DP3-1)						12	12	
関心・意欲 (DP3-2)						8	8	
態度(DP4-1)						8	8	
態度(DP4-2)						8	8	
態度 (DP4-3)						8	8	
技能・表現 (DP5-1)						8	8	
技能・表現 (DP5-2)						8	8	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、調べたりまとめたりすることができる。さらにそのプロセスにおいて、独自の視点で考察し、他者に説明することができる。				個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、調べたりまとめたりすることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	1.指導教員の選択			演習(ゼミナール) 前期期間中は遠隔授業にて行う		復習:各テーマに関して深めた内容の復習をする。		45

	<p>・2年次の12月にオリエンテーションを実施し、指導教員の選択に関する手続きの説明、各教員の指導領域の資料配付を行う。</p> <p>※学生の選択の結果によっては、指導人数の調整を行うことがある。</p> <p>2. 指導方法・内容</p> <p>・「演習(ゼミナール)」の方法をとる。</p> <p>・前期期間中は、遠隔授業により、各自の研究テーマの設定までの作業と学术论文を読み考察を深めることに取り組む</p> <p>・後期には、各自の研究テーマに沿って、学術情報の収集と専門研究を深めるための研究計画、構成について具体化するプロセスを進める。</p> <p>・3年次・4年次と継続した指導を行う。基本的に4年次ではより専門的な研究を深める。</p>	後期期間は、一部対面、一部遠隔授業にて行う	予習:設定されたテーマに関して調べ、考察する。	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	各教員の研究指導領域の資料内容について確認し、関心のあるテーマについて考える。			
テキスト	担当教員ごとに紹介します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	学生の研究テーマに沿って、適宜紹介します			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	専門研究は、学生が自らの学問的関心に基づいて各自の研究領域やテーマを深めるものです。主体的・積極的姿勢で臨んで下さい。			
達成度評価に関するコメント	各教員毎に提示します。			

